

2023年6月9日

各 位

株式会社 みちのく銀行



『<みちぎん>SDGs 取組評価サービス』
SDGs 宣言書の策定について

株式会社みちのく銀行（取締役頭取 藤澤 貴之）は、プロクレアホールディングスの「サステナビリティ方針」に基づき、お取引企業のSDGsへの取組みを支援するサービス『<みちぎん>SDGs 取組評価サービス』を提供しております。

この度、下記5社の企業さまに本サービスをご利用いただき、SDGs 取組状況の評価、宣言書の策定を支援いたしました。

当行は、今後も本サービスを通じて、お取引先の企業価値の向上や持続可能な経営支援に一層貢献してまいります。

記

1. 企業概要（企業名50音順）

社 名	有限会社加藤板金工業 （本社：青森県青森市大字石江字岡部66番地19／代表取締役 加藤 勝）
事業内容	板金工事業

社 名	株式会社環境工学 （本社：青森県弘前市城東中央3丁目4番地17／代表取締役 葛西 和彦）
事業内容	環境調査、生態系調査、公害系調査、施設維持管理等を行う環境コンサルタント業

社 名	株式会社絆メディカルグループ （本社：北海道函館市鍛冶2丁目35番19号／代表取締役 堀 大輔）
事業内容	障がい者福祉事業

社 名	有限会社マルコウ水産 （本社：青森県むつ市田名部赤川ノ内並木14番地1206／ 代表取締役社長 成田 大和）
事業内容	生鮮魚卸売業

社 名	株式会社ヤマイン （本社：青森県青森市大字牛館字松枝52番地1／代表取締役社長 石川 栄一）
事業内容	食品卸売業、水産加工業、ホテル業（サンルート青森）、ヤマイン食専館

2. SDG s 取組評価サービス概要

商 品 名	<みちぎん>SDG s 取組評価サービス
取 扱 店	全店
ご利用対象	SDG s 取組みに対して意欲・関心があり、当行に口座のある法人のお客さま
サービス内容	① 「フィードバックシート」の提供 お客さまのSDG s 取組状況をヒアリング・評価し結果をフィードバックいたします。 ② 「SDG s 宣言書」策定支援 フィードバックシートをもとにした宣言書策定支援を行います。
手 数 料	22万円(税込)
そ の 他	評価ツールは三井住友海上火災保険株式会社、MS&ADインターリスク総研株式会社が当行向けにアレンジしたものを使用します。













以 上

有限会社 加藤板金工業

SDGs 宣言書

当社は、経営理念である「安心安全を考えた迅速な対応で、笑顔で過ごせる暮らしの提供」を体現するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年5月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
環境に優しく、より快適に	太陽光パネルの設置や作業場におけるLEDライトの導入により、CO2削減に寄与します。灯油や電気を消費しない薪ストーブを使用することで、青森の厳しい寒さをより暖かく過ごしなが、循環型資源の有効活用に取り組みます。	   
みんなが笑顔で過ごせる暮らしを	安全管理・衛生教育の徹底と、再雇用制度の活用促進により、従業員が健やかに働き続けられる環境を提供します。働き方改革に取り組み、年間休日数の増加を実現することで、従業員が「笑顔で過ごせる暮らし」をサポートしていきます。	   
地域と共に暮らす企業へ	屋根工事板金工事業に付随して太陽光パネル設置工事業を開始し、地域における省エネ住宅の普及に貢献します。ボランティア活動のほか、ねぶた祭りへの積極的な参画を通じて地域貢献活動を継続し、地域と共にあり続ける企業を目指します。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。















株式会社 環境工学

SDGs 宣言書

当社は、全社員が「仕事をより楽しく、もっと充実した人生に」するため、その方法のひとつである、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年5月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
人と自然が共生する環境を	ふるさとの豊かな自然を守るべく、生態系の調査・研究により、生態系の保護・回復に寄与する提案を行います。地球温暖化や生物多様性への対策を講じるほか、浄水及び汚水処理施設の運転管理を通じて、「豊かな地球の未来」を実現します。	   
社員の幸福度増加へ	多様な勤務形態の導入やダイバーシティの推進により、働きやすい風土づくりを実現します。研修体制の構築やOJT指導を強化することで能力向上を図り、社員が「楽しく生きる」ことができるよう、雇用の維持と労働環境の整備に取り組みます。	   
次世代へ「豊かな地球」を	環境問題の緩和に向けた啓蒙活動を行い、次世代を担う人材の意識醸成に取り組みます。子どもたちが豊かに暮らし続けられる環境を維持する為、引き続き環境調査・研究に励み、ふるさとの環境保全の推進と住み続けられるまちづくりに寄与します。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。


株式会社 絆メディカルグループ

SDGs 宣言書

当社は、経営理念である「Happiness to find with you ～あなたと一緒に見つける幸せ～」

①利用者の方を一番に考えます ②事業活動を通じて、社会に貢献できる人材を育成します」を体現するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年6月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
豊かな自然を守るため 自発的な取組みを	事務業務におけるペーパーレス化を促進し、森林の伐採抑制とCO2の排出削減に寄与します。従業員をはじめ、利用者の方にも省エネと節水の意識を浸透させ、天然資源の有効活用と自然の保護に取り組んでいきます。	   
すべての人が安心して暮らせる社会へ	障がい者の積極雇用や相談場所の提供により、地域に根差した福祉サービスを確立します。介助を必要とするすべての人が安全・快適に過ごせることを第一に考え、住み慣れたまちでいきいきと暮らし続けられるサポートをします。	   
人財育成で輝く組織づくりを	従業員が望むキャリアビジョンを達成できるよう人事制度を整備し、働きがいのある職場づくりに取り組みます。介護業界の未来を担う人財の育成に励むことで、盤石な組織体制を築き、地域を牽引する企業へと成長していきます。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。















有限会社 マルコウ水産

SDGs 宣言書

当社は、経営理念である「下北の魚を無駄なく全国に流通させ、地元水産物と共存共栄を目指す」を体現するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年5月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
下北の海を守るために	限りある水産資源を守り、安心して安全な下北の魚を全国各地に供給し続けます。「MSC CoC認証」取得を目指し、消費者が安心できる鮮魚を提供するだけではなく、将来も下北の魚を食べ続けることができる「海」の環境づくりに取り組みます。	   
心身ともに健康な企業へ	今後も男性女性分け隔てない雇用形態の継続や、休暇や早退がしやすい柔軟な働き方ができる職場環境を追求し続けます。また、毎年の健康診断実施はもちろんのこと、「健康企業宣言」を行い、社員が心身ともに健康であることを目指します。	   
地元と共創を目指して	商工会、みらい創造協議会等地域活動へ積極的な参加の継続、次世代を担う子供たちへの水産物の普及活動を通じて、下北の発展に寄与します。本業である、水産物を全国へ安定供給することで、下北の水産物と共に、発展し続ける企業を目指します。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。

株式会社 ヤマイシ













SDGs 宣言書

当社は、経営理念である

- 「 一. お客様第一主義を基本とする
一. 積極的に時代の変化をつかみ行動に移す
一. 会社の発展を通して地域社会に貢献し社員の幸福を目指す 」

を体現するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年 5月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
「食」を通して グリーンな環境を	お客様に地元で取れた新鮮かつ栄養価の高い旬の食材を提供し、地産地消を促進することで、生産・輸送時におけるCO2削減に取り組みます。食品加工事業を通じて、鮮度保持と賞味期限の延長を実現し、フードロスの削減に寄与します。	   
子供が働きたい と思える企業へ	柔軟な勤務制度の活用や従業員の自己啓発支援をさらに活性化させ、働きがいのある職場づくりを追求し続けます。常に時代のニーズを先取りした事業を展開し、次世代を担う子供たちと地域の明るい未来づくりを支えています。	   
地元と共に 躍進を目指して	学校給食事業を通じて、無添加・栄養強化食品の提供を行い、地域児童の「食」に対する意識の構築に寄与します。地元食材を積極的に仕入・販売等を行うことで、「食」を通して、生産者だけではなく、青森県全体の経済発展に貢献します。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。

